

事務事業名		三陸大船渡浜一番まつり実行委員会運営事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間	
	施策名	19 地域活力を担う水産業の振興				
	基本事業名	03 漁業経営の安定化			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和61 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令						
所属	部課名	農林水産部 水産課			予算科目 会計 款 項 目 事業 - - - - -	
	係名	振興係	電話	27-3111		
			内線	374		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 三陸大船渡浜一番まつりは、大船渡産の水産物の宣伝、魚食普及拡大、水産物の販売促進を行うことにより、「水産のまち 大船渡」のイメージアップ、観光振興、水産業振興を図るため毎年開催されている。主催は実行委員会であり、水産課は実行委員会の事務局として、まつりの運営全般について業務を処理している。 平成15年度までは、実行委員会に対して、市の一般会計から補助金を交付していたが、平成16年度から平成20年度までは大船渡市活力創生2億円事業から、平成21年度以降は市の補助金を受けている。このほか、出店した業者から売上的一定割合で計算した手数料収入により事業を運営している。					全体計画(※期間限定複数年度のみ) 総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称 単位	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		ア 動員した職員の延人数 人	
実行委員会1回開催。 販売用商品及び会場の確保が困難であることから、まつりは開催せず。		イ コーナー設置件数 件	
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		ウ	
実行委員会を開催し、まつりの開催について語る。		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		名称 単位	
(直接の対象) 三陸大船渡浜一番まつり実行委員会		カ 実行委員の数 人	
(間接の対象) 市内外からの来場者		キ 来場者数 人	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		ク	
・まつりを円滑に運営することで、大船渡産水産物の認知及び消費の拡大を図る。 ・大船渡産水産物の販売が促進されることにより、漁業経営の安定化を図る。 ・大船渡産水産物の認知度が上がることにより、高付加価値化が図られる。		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		名称 単位	
安定して漁業を営む。		サ 浜一番まつり売上金額 千円	
		シ	
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移								
		年度	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
投入量	事業費	単位						
		財源内訳	千円					
		国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
	その他	千円						
	一般財源	千円		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	事業費計(A)	千円	0	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	人件費	人	3	3	3	3	3	3
	正規職員従事人数	時間	30	480	480	480	480	480
延べ業務時間	千円	120	1,920	1,920	1,920	1,920	1,920	
人件費計(B)	千円	120	1,920	1,920	1,920	1,920	1,920	
トータルコスト(A)+(B)	千円	120	2,920	2,920	2,920	2,920	2,920	
⑤活動指標	ア	人	—	50	50	50	50	50
	イ	件	—	24	24	24	24	24
	ウ							
⑥対象指標	カ	人	0	23	23	23	23	23
	キ	人	0	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	ク							
⑦成果指標	サ	千円	0	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	シ							
	ス							

事務事業ID	1282	事務事業名	三陸大船渡浜一番まつり実行委員会運営事業
--------	------	-------	----------------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和61年度に、「カキまつり」として当市を代表するブランド水産物であるカキを利用し、冬場の観光誘客を目的にはじめられ、平成9年度まで12回実施したが、平成10年度からは、市内の水産物を幅広く宣伝し、魚食の普及、水産物の販売促進、「水産のまち 大船渡」のイメージアップにより水産業の振興を図り、併せて観光誘客を図るため、「三陸大船渡浜一番まつり」と名称を変更して毎年開催している。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	近隣他市町村でも、同種のイベントが多く開催されてきているが、水産業を取り巻く環境は依然として厳しさを増しており、特に、食の安全・安心への意識の高まり、産地間競争の激化などに対応していくためには、今後とも当市水産物のイメージアップに向けた活動が必要となっている。 東日本大震災の影響により、平成23年度は販売用商品及び会場の確保が困難であったため、まつりを開催できなかった。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	平成10年度から、「三陸大船渡浜一番まつり」と名称を変更して毎年開催しているが、来場者数と販売総額は減少してきていることから、実行委員会内でも内容の大幅な見直しが必要である旨の意見が出されている。平成18年度に実施したアンケート調査結果によれば、管外から多くの来場者がリピーターとなって訪れていることが見て取れるが、その多くはイベント内容について好意的である。

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 地元の水産物を広くPRすることで、魚食普及と水産物の販売促進が図ることは、漁業経営の安定化に結びつく。加えて、水産の大船渡のイメージアップと観光誘客が図られる。
	② 公共関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 実行委員会の事務局である水産課がまつり全般の運営の中心となっているが、漁協等実行委員会構成団体のさらなる積極的な参画も求められるところである。 現状では、市からの補助金を受けなければ、まつりの運営ができない。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ まつりの開催目的からすれば現状のままでよい。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 大船渡の冬のイベントとして定着しており、管外からのリピーターも多く、まつりの成果は上がっているが、沿岸各地において、同様のイベントを実施しており、それらイベントとの差別化により、より多くの誘客を図ることで、成果向上が期待できる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ まつりの開催も20回目を越え、大船渡の冬のイベントとして定着しており、11月に入ると市外の人からの日程等の照会も多く、廃止等した場合の影響ははかり知れない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒ 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ まつりの開催目的である「市内の水産物の宣伝」、「魚食普及」、「水産物の販売促進」、「水産のまち 大船渡のイメージアップ」については、それぞれ関係団体等により、様々な取り組みが行われている。 産業まつり(大船渡地区・三陸地区)や、海の幸フェア(市漁協実施)、吉浜年の瀬市(吉浜漁協)など、類似の事業がある。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 市からの助成がなければ開催が厳しい状況にあり、H16年度から5年間、活力創生2億円事業を活用し補助金額の削減を図ったが、最長5年間が限度となっており、現在は以前同様の補助金額となっている。 実行委員会会計としても、運営しているコーナーの売上げを運営経費に充てているが、まつりの性格上、儲けを多く確保することもできず、前年からの繰越を減らしながらのぎりぎりの予算で運営している状況にある。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 実行委員会や運営委員会が組織されていることから、開催準備に必要な業務を分担することにより可能と思われるが、実行委員会を組織する各団体では、主体性をもって実施しようとする意識が薄く、現実的には、当日受け持つコーナーの開設・運営にのみ携わり、開催準備に必要な業務は実行委員会事務局である水産課で担わざるを得ない状況となっている。今後一層の働きかけが必要である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 出店業者から、売上げの一定割合を手数料として徴収し事業を実施しているが、出店業者が固定していることから、出店業者の募集方法について、検討する必要がある。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災の影響により、平成23年度は販売用商品及び会場の確保が困難であったため、まつりを開催できなかった。</li> <li>・まつりの性質として、水産物を売ることが主となっていることから、これまで以上に漁協の積極的な関与が望まれる。</li> <li>・構成団体が主体となって実施している類似イベントもあることから、それらとの統廃合により、より効果的なイベントの開催が必要。</li> </ul>																			
① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
④ 公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善 )</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会が主体性を持ってまつりを運営するよう、働きかけを行う。</li> <li>・真に「三陸大船渡 浜一番まつり」の名にふさわしいイベントの開催ができるよう、開催内容を見直す。</li> <li>・東日本大震災の影響により、平成23年度は販売用商品及び会場の確保が困難であったため、まつりを開催できなかった。今後は、復旧状況をみながら、事業実施を検討していく。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善 )					<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善 )																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上		●																													
	維持			×																												
	低下		×	×																												
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>特になし。</p>																																

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	水産課	
-------	-----	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																																
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>行政主導ではなく、民間活力を積極的に導入することが必要である。</p>																			
① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
④ 公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の特長(カキ、アワビ、魚等)を生かした祭典の検討が必要。</li> <li>・東日本大震災で、カキ等養殖施設が全て流失した状況であり、復活状況をみながら、事業実施を検討する。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )					<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上		●																													
	維持			×																												
	低下		×	×																												

### 5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
---------------------